講座
9

テレビ・ドキュメンタリーの基盤を支える人々 続編

【定員】70名 【受講料】2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円

【歴史・文学・人間学】映像・メディア 講座 【時間】 毎回15時00分～16時30分 (計12回)

概要

様々な手法を駆使して「事実」に迫る映像メディアが溢れる中で、その老舗とも言える「テレビ・ドキュメンタリー」の最前線で「事実」を記録する制作者達は何を考え、何と格闘しているのだろうか。今回は2024年度後期の続編として、ディレクター、プロデューサー、ナレーター……まさにその最前線で悪戦苦闘しテレビ・ドキュメンタリーを支える人々の素顔を通して、映像・メディアの核心について考える半年としたい。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/10(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	激動の“現場”に立ち続ける ウクライナ・ガザ・沖縄からの視点	フリージャーナリスト 新田 義貴
2	10/17(金)		終戦80年 私がインタビューした人々	NHKスペシャルディレクター 笠井 清史
3	10/24(金)		ドキュメンタリー制作記の続編を聴きたい	NHKスペシャルプロデューサー 松宮 健一
4	10/31(金)		30歳 若手ドキュメンタリストは今、時代をどう捉えているのか	NHK大阪放送局ディレクター 和田 大輝
5	11/14(金)		荒れ狂うトランプ旋風 その渦中で中国社会の最先端の現実とは	株式会社テムジン 創業者プロデューサー 矢島 良彰
6	11/21(金)		インターネット情報過多の現代にあってテレビ・ドキュメンタリーの意義は	株式会社椿プロ代表取締役ディレクター 金本 麻理子
7	11/28(金)		ネイチャー・ドキュメンタリー制作最前線	NEPネイチャーディレクター 原田 美奈子
8	12/5 (金)		封じられた“第四の被曝” 私は閉ざされた“事実”にこうして出会った	NHK報道局社会番組部ディレクター 横里 征二郎
9	12/12(金)		視聴率優先の現場でいかにドキュメンタリーの火を灯し続けるか	株式会社アービング代表取締役 張江 泰之
10	12/19(金)		目指すべきドキュメンタリーとは アナウンサー・インタビュアー・ナレーターからの考察	ナレーター & キャスター 三宅 民夫
11	1/9(金)		テレビ・ドキュメンタリーをさらに進化させるために I	NHK報道局「おはよう日本」部長 中村 直文
12	1/16(金)		テレビ・ドキュメンタリーをさらに進化させるために II	NHKスペシャル・プロデューサー 三村 忠史